

# 平成26年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

## (女)決勝

試合日: 2014/08/07  
開始時刻: 13:00~  
会場: 八千代市民体育館  
コート: Nコート  
試合順: 第1試合(女)決勝

Team A 桜花学園 (愛知県)	69	<table border="1"> <tr><td>23</td><td>-</td><td>13</td></tr> <tr><td>13</td><td>-</td><td>13</td></tr> <tr><td>14</td><td>-</td><td>24</td></tr> <tr><td>19</td><td>-</td><td>11</td></tr> </table>	23	-	13	13	-	13	14	-	24	19	-	11	61	Team B 昭和专业院 (千葉県)
23	-	13														
13	-	13														
14	-	24														
19	-	11														

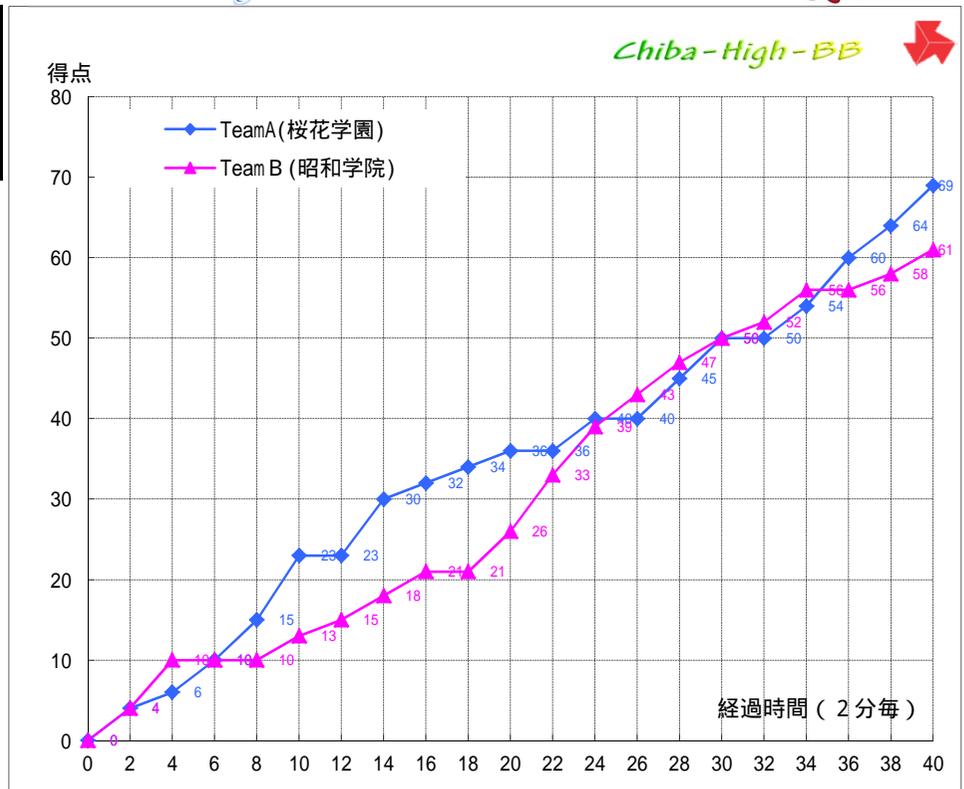
### TeamA(桜花学園)

PT	選手名	得点	3P イント 成	2P イント 成	FRI 成	反則	リバウンド			アシ スト	フロッグ ショット	ターン オーバー
							off	def	計			
4	高辻 真子	14	0	7	0	0	1	2	3	7	0	3
5	上田 祐季	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	2
6	若原 愛美	12	2	3	0	0	1	6	7	2	0	1
7	加藤 優希	24	0	10	4	3	0	4	4	1	0	4
8	脇 梨奈乃	2	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0
9	遠藤 桐	5	1	1	0	0	0	5	5	1	1	0
10	平野実月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	矢田 真悠	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	粟津 雪乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	梅沢 樹奈	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	米長 華菜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	馬瓜 ステファニー	12	1	4	1	4	3	6	9	0	3	1
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:						0	2	0	2			0
合計		69	4	26	5	7	9	24	33	12	4	11

### Team B(昭和专业院)

PT	選手名	得点	3P イント 成	2P イント 成	FRI 成	反則	リバウンド			アシ スト	フロッグ ショット	ターン オーバー
							off	def	計			
4	萩野 あかり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	水野 妃奈乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	渡部 友里奈	18	1	7	1	1	2	4	6	2	0	1
7	山本 由真	0	0	0	0	0	1	3	4	4	0	3
8	赤穂 ひまわり	8	1	2	1	1	2	1	3	0	0	6
9	小野尾 梨紗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	稲垣 世羅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	安藤 礼乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	赤穂 さくら	24	0	10	4	1	3	8	11	2	0	2
13	山本 加奈子	4	0	2	0	1	3	2	5	1	0	4
14	城内 はるか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	中村 美羽	7	0	3	1	2	2	4	6	0	0	2
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:						0	2	4	6			2
合計		61	2	24	7	6	15	26	41	9	0	18

TO / CK / SS 千葉県高体連バスケットボール専門部所属高等学校バスケットボール部



	前半(1-2P)リフト	後半(3-4P)リフト	延1	延2	延3	延4
TeamA	15:09	18:46	21:53	39:02	-	-
TeamB	7:21	13:30	34:59	36:07	39:10	

### 【戦評】

昨年と同じカードとなった決勝戦。両チーム、マンツーマンディフェンスで試合が始まる。第1P、先制点は桜花学園。#4のバスカッドライブイン。昭和专业院も#12にボールを集め得点する。序盤は互角の戦い。開始5分、桜花ディフェンスの動きがよく、昭和の得点が止まり、桜花は3Pシュートでリードする。(23-13)第2P、10点ビハインドの昭和は、#8、#12が得点して差を詰めたいが、桜花はリバウンドから速い攻撃で得点して点差が縮まらず(36-26)で前半終了。第3P、昭和は立ち上がり、#12、#15、#6とシュートが決まり、5分過ぎに逆転する。しかし、桜花も粘って(50-50)で終了。同点で迎えた第4P、最後の10分間の戦い。先手は昭和#6、#13で6点リード。桜花も#4、#15で再び同点。一進一退の攻防が続くが、残り4分桜花#7が連続得点で6点を再逆転する。昭和时间アウトで流れを戻したいが、勢いは桜花。昭和#12が意地のシュートを決めるが、桜花が押し切り、(69-61)で試合終了し、3年連続の優勝を飾った。

審判	平 育雄 / 渡邊 整 / 須黒 祥子	戦評	笠川 徹
----	---------------------	----	------